

2018年度

ビルクリーニング科通信訓練 1級技能士コース

受講案内

一般財団法人建築物管理訓練センター



□この訓練は、一般財団法人建築物管理訓練センターが、ビルクリーニング技能士1級の養成を目的として実施する1級技能士コース通信訓練です。

□1年間を通じて行う6回の通信添削と、3回の集合訓練及び修了時試験で、ビルクリーニングの知識・技能を体系的に習得します。そして、ビルクリーニング技能検定合格に向けた万全の準備を整えます。

注)本訓練は、一昨年、東京都知事認定訓練として認定され、正式に「1級技能士コースの短期課程普通職業訓練」となり、訓練修了者はビルクリーニング技能検定の受検申請の際に、学科試験が免除になるメリットがあります。

1. 申込受付期間 2018年6月4日(月)～7月17日(火)(当日必着)

2. 訓練期間 2018年9月1日～2019年8月31日

学科添削指導6回	2018年9月～2019年5月
集合訓練(実技訓練2日間×2回)	2019年6月～7月
集合訓練(学科講習3日間×1回)	2019年7月～8月1日(木)の間
修了時試験	2019年8月2日(金)

注)受講手帳や教材等は、申請受理後の8月下旬に各受講者宛に発送いたします。

3. 受講料 108,000円(受講料100,000円+消費税8,000円)・・・教材費込み

4. 申込み方法

- (1)必要書類等 ①受講申込書 ②顔写真2枚 ③返信用封筒(82円切手貼付、宛先記載)
- (2)申込み先 各道府県ビルメンテナンス協会
東京および関東甲信越地区所在の事業所の方は訓練センター本部

5. 受講資格及び修了要件

- (1)受講資格 ビルメンテナンス関係事業の事業主の推薦を受けて、**ポリッシャー機器操作が十分にでき※、且つ下記のいずれかに該当する方。**

※「6. 申込み書類等の詳細」の「5. 受講上の注意について」をご確認ください。

- ①ビルクリーニングに関して4年以上の実務経験者
 - ②ビルクリーニング技能士2級合格者
 - ③建築物衛生管理科等の普通職業訓練(訓練時間700時間以上)修了者で、3年以上の実務経験者
注)本訓練期間中(2018年9月1日～2019年8月31日)も実務経験を1年間積む必要があります。
- (2)修了要件
添削指導、集合訓練、修了時試験それぞれに修了要件があり、すべて完了する必要があります。
 - ①設問回答(レポート)を月1回、全6回提出して学科を中心とした添削指導を受け完了すること。
 - ②指定された会場で学科1回、実技2回の集合訓練を所定時間数以上受けること。
 - ③修了時試験を受験し合格すること。

6. 申込み書類等の詳細

<p>1. 提出書類について</p> <p>(1)受講申込書 :受講者本人が正確明瞭に漏れのないように記入して下さい。修了証書は記載された氏名、生年月日をもとに作成します。略字・俗字は用いず正確に記入して下さい。(修了証書再発行は有料になります。)</p> <p>(2)顔写真 2枚:(4cm×3cm、脱帽正面上半身、証明写真であること。)</p> <p>裏面に氏名を記入のうえ、1枚は受講申込書に糊付け、1枚は受講申込書にクリップ等で留めて提出して下さい。</p> <p>(3)返信用封筒 1通 :定形23cm×12cm長型3号、82円切手を貼付、宛先《事業所所在地、事業所名および事業所名の横にカッコ書きで受講予定者の氏名》を記載して下さい。この封筒により、受講決定通知および受講料振込用紙をお送りします。</p> <p>(4)「5. (1)受講資格」の②③に該当される方は、合格証書又は訓練修了の「写し」も添付して下さい。</p> <p>2. 受講料等の納入について</p> <p>実施支部から受講決定の通知があり次第、受講予定者ごとに、受講決定通知書に同封されている所定の郵便振替払込用紙により、受講料をお振込み下さい。</p> <p>3. 添削指導及び質疑応答について</p> <p>(1)添削指導:2018年9月から2019年5月までの間、毎月1回、計6回に渡り、各受講者宛に「設問回答」を郵送します。受講者が回答提出した「設問回答」に対し、指導講師が添削指導を行います。設問回答の提出期日を守らなかった場合や合格点に達しなかった場合は失格(未了)となります。</p> <p>(2)質疑応答:所定の「質問用紙」を使用して、添削指導期間中に文書による指導を受けることができます。</p> <p>4. 学科および実技集合訓練について</p> <p>(1)会場:全国8ヶ所の訓練センター本部または各支部の指定地</p> <p>※集合訓練は、人数によって、ご希望の地区以外で受講頂く場合があります。</p> <p>(2)訓練:実技(6月～7月)は、4つの課題(弾性床表面洗浄作業・繊維系床部分洗浄作業・壁面洗浄作業・ペーパーテスト)をセンター作成テキスト資料により指導いたします。学科は、添削期間に学習した内容を更に補い、知識を深める指導を行います。</p> <p>5. 受講上の注意 について</p> <p>この訓練の受講条件の一つに、清掃業務の実務経験が4年以上又はビルクリーニング技能士2級合格者で、且つポリッシャー機器操作が十分にできる方としています。実技集合訓練時において、十分にできないと指導講師が判断した場合、安全面から、一部訓練を見学とさせていただきます場合があります。また、ポリッシャー機器操作が不十分な方は、特別講習の受講が必要となります。</p> <p>注)ポリッシャー機器操作が十分にできる方とは、次のすべての操作ができる方です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「ポリッシャーを操作しながらコードさばき(巻き取り)ができる」 ② 「ポリッシャーをふらつくことなく、コードをさばきながら操作ができる」 ③ 「ポリッシャーと常に正対し、ポリッシャーとともに、一定速度で移動することができる」

7. 問合せ先

北海道支部	011-615-1100	北海道札幌市中央区北三条西17丁目2-3 ビルメンテナンス会館
東北支部	022-748-7101	宮城県仙台市青葉区本町1-12-30 太陽生命仙台駅北ビル3F
中部支部	052-265-7500	愛知県名古屋市中区栄2-1-10 伏見フジビル8F
近畿支部	06-6372-9120	大阪府大阪市北区中津1-2-19 新清風ビル2F
中国支部	082-273-8275	広島県広島市西区己斐本町2丁目19-3 広島ビルメンテナンス会館
四国支部	087-869-3787	香川県高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル404
九州支部	092-473-6008	福岡県福岡市博多区博多駅前1-15-12 藤田ビル4F
本 部	03-3805-7575	東京都荒川区西日暮里5-12-5 ビルメンテナンス会館5F
<p>一般財団法人建築物管理訓練センター</p> <p>〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-12-5 ビルメンテナンス会館5F (TEL03-3805-7575/FAX03-3805-7578)</p>		

2018年度ビルクリーニング科通信訓練 一級技能士コース

受講申込書

◎太枠内の①～⑫(裏面も)は受講者本人が記入のこと。
記入される前に用紙裏面の記入上の注意をお読みください。

①フリガナ氏名(署名)		(印)	②性別 男・女	③生年月日 昭・平成 年 月 日 満 歳		④最終学歴 中学卒・短大高専卒 高校卒・大学卒		⑧加入協会名 ビルメンテナンス協会	未加入
⑤現住所		〒 _____		都道府県 _____		⑨所属団体・企業(本社)			
						フリガナ名称			
						代表者			
		(方) TEL : _____		FAX : _____				〒 _____	
⑥訓練歴		訓練施設名	訓練科	所在地 都道府県	訓練期間 年 月 ~ 年 月	修了	所在地		
⑦職歴		団体・企業名	都道府県名	清掃業務に従事していた期間					
現職を一番上に記入				(昭・平) 年 月 ~ 平成30年 月現在(年 カ月)					
				(昭・平) 年 月 ~ 年 月現在(年 カ月)			⑩企業の常用労働者数		⑪資本金の額又は出資の総額
				(昭・平) 年 月 ~ 年 月現在(年 カ月)			人		万円
		上記団体・企業において通算で清掃業務に従事した期間の合計 年 ヶ月				⑫就業規則はありますか。 はい・いいえ			

受講者の方へ【個人情報の取り扱いについて】
(一財)建築物管理訓練センターは、受講申込書により得た個人情報については、このビルクリーニング科通信訓練業務を達成するために必要な範囲内においてのみ利用し、その他の目的では利用しません。ただし、訓練用テキスト等の発送業務など、委託業者に必要最小限度の個人情報を開示する場合がありますのでご了承下さい。この申込書は、受講者本人がこの「個人情報の取り扱いについて」をご理解のうえ記入し、署名押印して下さい。

事業主の方へ【誓約事項】
1)上記、記載事項が事実であることを証し、上記の者をこの訓練の受講者として推薦します。
2)上記、記載事項に虚偽の記載があったとき、あるいは上記の者が訓練期間中に規則等に反した場合、受講取消等の処分を受けても異存ありません。
3)実技訓練の受講時(翌年6月)までにポリッシャー等機器操作を十分に取扱いできるようにします。もし、受講時まで十分に取扱いえない状態の場合には、指定の補講(別料金)を受けさせるとともに、補講を受けずに、取扱いえない場合には実技訓練において一部見学となっても異存ありません。

⑬ポリッシャー機器等操作について	A: 十分にできる	⑬雇用保険に加入されていますか	はい・いいえ
	B: 取り扱えるようにする	⑭最低労働賃金制度は守られていますか。	はい・いいえ
	C: 補講を受ける	⑮残業に対して超過金は支払っていますか。	はい・いいえ
⑰連絡先所在地(支店)上記と異なる場合、記載すること			
事業所名	(担当者名: _____)	所在地	〒 _____
			TEL : _____
			FAX : _____

2018(平成30)年 月 日

事業所の名称

事業所の所在地

代表者氏名

ビルメンテナンス協会 印

訓練センター支部長 印

事業所代表者

【記入上の注意】

太枠内は、項目①から⑳まで受講者本人が、正確明瞭に漏れのないように記入してください。特に修了証書は記載された氏名、生年月日をもとに作成いたします。略字や俗字は用いないでください。

- ① 氏名 フリガナ及び捺印のこと。 ② 性別 ○で囲むこと。
- ③ 生年月日 年齢は申請時の年齢を記入のこと。 ④ 最終学歴 最終の学歴を○で囲むこと。
- ⑤ 現住所 郵便番号(〒)及び住所は正確に記入のこと。
- ⑥ 訓練歴 訓練歴（建築物衛生管理科の短期課程普通職業訓練（訓練時間700時間以上）の修了）を記入、修了証書の写しを添付のこと。
- ⑦ 職 歴 清掃業務に従事した経歴を記入のこと。同一企業内ではまとめた年数を記入すること。
- ⑧ 加入協会名 ビルメンテナンス協会に加入している事業所はその協会名を記入のこと。ただし、受講者所属事業所（支店あるいは営業所等）が所在地の協会に加入している場合は、その協会名を記入のこと。
加入していない場合は、未加入を○で囲むこと。
- ⑨ 所属団体・企業 受講者が所属する団体・企業の本社を記入すること。フリガナを必ず書き入れること。
- ⑩ 企業の常用労働者数 企業全体の人数を記入すること。
- ⑪ 資本金の額又は 株式会社、有限会社等の場合は資本金。他の方法で出資している形態の事業所の場合は出資額を記入すること。
出資の総額 (例：公益財団法人や一般財団法人の場合、基本財産額)
- ⑬ ポリッシャー機器操作 ポリッシャー機器操作の取り扱いについて、ご回答ください。A～Cを○で囲むこと
- ⑭ 連絡先所在地 受講者が所属する支店または営業所を記入すること。教材および訓練の案内を送付します。
- ⑮～⑳ 氏名・生年月日等 この頁の太枠内に記入のこと。
- ※1 貼付写真について 「証明写真」であること。
- ※2 ⑫～⑮ この訓練は東京都認定職業訓練であるため、雇用に関する質問⑫～⑮のご回答をお願いいたします。はい又はいいえを○で囲むこと

訓練生指導要録

教務委員長印

担当者印

フリガナ			⑱ 性別	⑳	昭和・平成 年 月 日		
⑱ 氏名			男・女	生年月日			
入校	2018(平成30)年9月1日	修了試験	実施日	2019 年 8 月 2 日			
修了	2019 年 8 月 31 日		結果	点 (合・否)			
退校	年 月 日	退校理由	実施日	年 月 日			
			結果	点 (合・否)			
備考			修了証書番号		第 号		
			東京都証明番号		第 号		

写真貼付欄

4 cm × 3 cm

受講者番号